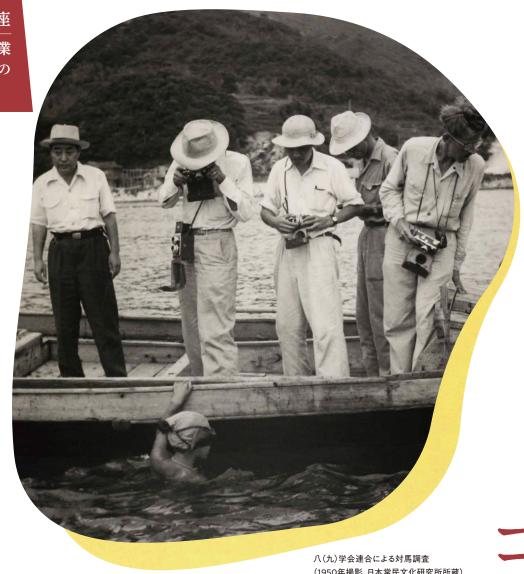
創立100周年記念事業 日本常民文化研究所の 100年

Photo Archives Connecting Communities



(1950年撮影、日本常民文化研究所所蔵)

プログラム

趣旨説明 高城 玲(神奈川大学日本常民文化研究所)

基調講演 写真アーカイブズの共有を通じた コミュニティとの協働

> 一フォーラム型情報プロジェクトの経験から 吉田 憲司(国立民族学博物館名誉教授)

報告 1 歴史の記録者として

一写真アーカイブと歩んだ15年 貴志 俊彦(ノートルダム清心女子大学、京都大学名誉教授)

報告2 金港一流の写真師

――前川謙三とその時代

吉田 律人(横浜都市発展記念館)

報告3 地域と映像をめぐる外と内の視線

――地域映像アーカイブが明らかにすること 原田健一(新潟大学)

305講堂 / Zoom同時開催\

神奈川大学

2025.

※状況により、実施内容に変更が生じる可能性もございます。 予めご了承ください。

 $12.6[\pm]$

13:00~17:15

横浜キャンパス3号館

報告 4 創造のための/としてのコミュニティ・アーカイビング

一せんだいメディアテークと京都市立芸術大学の実践から

佐藤 知久(京都市立芸術大学)

総合討論 コメント 菊地 暁(京都大学)

事前申込・参加無料

神奈川大学日本常民文化研究所 nstitute for the Study of Japanese Folk Culture, Kanagawa University

写真アーカイブがつなぐコミュニティ

近年、写真という視覚的記録を、地域コミュニティなどとも協働しながらアーカイブ化・共有する取り組みが注目されている。学術・報道写真であれ、個人的な写真であれ、単なる記録の保存にとどまらず、新たな情報技術を活用しつつ、誰と、どのように共有していくかというアーカイブ化の過程が重要になっている。

本講座では、写真のアーカイブ化における近年の新たな取り組み実践に焦点をあてる。そうしたアーカイブ実践において、写真を撮る側、撮られる側、アーカイブ化する側、見る側それぞれの人びとは過去の記録とどのように向き合い、共有し、相互の関係性を生み出しているのだろうか。 撮る側の共有だけでなく、撮られる地域コミュニティとの協働によってアーカイブがどのように形成されているのか、さらにそれらの写真を共に見る人びとのあいだでどのような新たな語りや関係性が生まれているのか、写真のアーカイブ化がつなぐコミュニティの可能性について探りたい。



愛媛県松山市二神島での現地写真調査



鹿児島県十島村口之島での現地上映会

*** 登壇者プロフィール ***

吉田 憲司

国立民族学博物館名誉教授 文化人類学

『文化の「発見」──驚異の部屋からヴァーチャル・ミュージアムまで』 (岩波書店 1999年 2014年) 『文化の「肖像」──ネットワーク型ミュージオロジーの試み』 (岩波書店 2013年)

貴志 俊彦

ノートルダム清心女子大学教授、京都大学名誉教授 アジア史

『帝国日本のプロバガンダ――「戦争熱」を煽った宣伝と報道』 (中央公論新社 2022年;韓国語版 2024年) 『戦争特派員は見た――知られざる日本軍の現実』(講談社 2025年)

吉田 律人

横浜都市発展記念館主任調査研究員 歴史学(日本近現代史)

『軍隊の対内的機能と関東大震災――明治・大正期の災害出動』 (日本経済評論社 2016年) 『関東大水害――忘れられた1910年の大災害』

(日本経済評論社 2023年 土田宏成・西村建と共編著)

原田 健一

新潟大学フェロー 映像社会学

『映像メディアの社会文化史』(学文社 2024年) 『戦時・占領期における映像の生成と反復』(知泉書館 2019年)

佐藤 知久

京都市立芸術大学芸術資源研究センター教授 文化人類学

『コミュニティ・アーカイブをつくろう!――せんだいメディアテーク「3がつ11にちをわすれないためにセンター」奮闘記』 (晶文社 2018年 甲斐賢治・北野央と共著) 『フィールドワーク2.0――現代世界をフィールドワーク』(風響社 2013年)

菊地 暁

京都大学人文科学研究所助教 民俗学

『民俗学入門』(岩波新書 2022年) 『柳田国男と民俗学の近代――奥能登のアエノコトの二十世紀』 (岩波現代文庫 2025年)

神奈川大学横浜キャンパス

横浜駅西口よりタクシー利用 12分

東急東横線「白楽駅」または「東白楽駅」下車 徒歩13分

申込方法

お問合せ

神奈川大学日本常民文化研究所Webサイト (http://jominken.kanagawa-u.ac.jp/) に、本講座のご案内を掲載しています。 【参加申込フォーム】よりお申込みください。 お申込みの際にいただいた個人情報は 講座の実施・運営にのみ使用いたします。

いただけます。

講座ページ

こちらのORコード

からお申込み

神奈川大学日本常民文化研究所

TEL:045-481-5661(代) Fax:045-413-4151 〒221-8686 神奈川県横浜市神奈川区六角橋3-27-1 jomin-kouza29@kanagawa-u.ac.jp 7.05000

詳細はこちら